

健保ニュース 第178号

日本電子健康保険組合

ホームページアドレス <http://www.jeol-kenpo.com/>



シオン（2012.10.8 昭和記念公園にて撮影）

10月は健康強調月間です

平成23年度の健保組合は6年ぶりの黒字決算となりました。ここ数年の懸案でありました法定準備金の積立不足も平成23年度末をもってなんとか解消され、健全化運営に向けて新たな一步を踏み出すことができました。これは、健保組合員の皆様のご理解とご協力のおかげです。しかしながら、積立不足は解消されたとはいえ、健保組合を取り巻く環境は依然として厳しいものがあります。皆さんに安心頂ける運営ができるようになるまで、あと一步の努力が必要です。引き続き皆様のご支援をお願いします。（23年度決算詳細は記事をご覧ください。）

さて、歴史的な暑い夏がようやく終わりを告げ、しのぎやすい季節が到来しました。皆さんもこの季節にいろいろな計画を立てていることと思います。

10月は「健康強調月間」です。「健康強調月間」とは、健保連および健康保険組合が定めたもので、被保険者とその家族の健康の保持・増進を図るとともに、全国民が自身の健康について関心を高め、健康で明るい職場と家庭をつくることを目的としています。47回目となる今回のスローガンは『あなたの健康、見つめる一か月』となっています。

余暇の計画にカラダに良いことを取り入れてみましょう。ウォーキングなどの適度な運動を取り入れた旅行や、栄養バランスを考慮した食事など、健康を意識した過ごし方を実施してみてはいかがでしょうか。

平成23年度事業報告・決算

平成17年度以来6年ぶりの黒字決算

法定準備金必要額の回復を完了

平成24年7月18日に開催した第117回組合会において、日本電子健康保険組合の平成23年度事業報告および収入支出決算が承認されました。一般勘定の経常収支は1億7,390万円の経常黒字となりました。黒字決算は平成17年度以来6年ぶりとなります。また、懸案でありました法定準備金必要額の全額を回復することができました。

但し、別途積立金は、厳しさが増す医療保険の現状から見ると僅少であり、今後は将来の支出に耐えられる積立金の積上げが必要となります。

介護勘定では介護準備金の取崩しを実施した結果、601万円の残金を計上しました。

事業計画の事業は概ね実施いたしました。

1. 財政状況

(1) 一般勘定

平成23年度は、一般保険料率(健康保険料率)を平成22年度に引き続き改定し、1,000分の84から、1,000分の95としました。標準報酬月額、標準賞与額の増加もあり、保険料収入は平成22年度と比し1億7,420万円の増額となりました。経常収入は1億6,188万円の増額となっております。

一方支出では、保険給付費が組合員減により減額、更に国に納める納付金も減額し、経常支出は平成22年度と比べ1億2,261万円の減少となりました。

平成23年度の経常収支差は1億7,390万円の黒字となりました。これによって、法定準備金必要額の全額を確保すると共に、これまで計上ができなかった別途積立金が、5,288万円積上げることができました。但し、納付金がここ数年で2億円以上の上下が生じる環境下では、厳しい状況であることは変わりありません。

(2) 介護勘定

介護保険料率を平成22年度の1,000分の10から、1,000分の12に改定しました。それでも単年度収入では赤字となりました。平成23年度は介護準備金の一部を繰入れして乗り切りました。

介護勘定の支出である介護給付金も、年毎の増減が激しく、今後の動向が注目されます。

決算数値に関する詳細は、別表を参照ください。

また、過去の収支推移をグラフにしましたので、そちらもご覧ください。

2. 事業運営

事業計画に盛り込んだ事業は全て実施しました。

特に組合員の健康維持・増進のための健康診断やインフルエンザ予防接種などの保健事業は、従来どおり積極的に取り組みました。

尚、山中湖保養所は、平成２２年度に引き続き１２月から３月を休館としました。平成２４年度からは休館期間を変更し、１月から３月までを休館とする計画です。

平成２３年度 収入支出決算概要表

[一般勘定]

収入の部

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
健康保険料収入	1,602,816	1,428,753	174,063
保険料	1,602,316	1,428,114	174,202
国庫負担金収入	500	639	△139
*調整保険料収入	22,701	20,934	1,767
繰 入 金	0	150,000	△150,000
*準備金繰入	0	150,000	△150,000
退職積立金繰入	0	0	0
*別途積立金繰入	—	—	0
国庫補助金収入	2,534	2,014	520
特定健診・保健補助金	1,029	1,018	11
*出産育児金補助金	378	996	△618
*災害臨時特例補助金	1,127	0	1,127
*財政調整事業交付金	18,295	98,440	△80,145
*高額医療交付金	18,295	22,071	△3,776
*財政窮迫組合等交付金	0	76,369	△76,369
雑 収 入	5,395	17,593	△12,198
利子収入	81	935	△854
施設利用料	2,983	3,341	△358
高額・出産貸付回収金	671	369	302
その他	1,660	12,948	△11,288
収入合計	1,651,741	1,717,734	△65,993
経常収入（*を除く）	1,609,240	1,447,364	161,876

支出の部

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
事 務 所 費	35,195	33,794	1,401
組 合 会 費	76	80	△4
保 険 給 付 費	716,814	760,652	△43,838
法 定 給 付 費	696,874	729,311	△32,437
付 加 給 付 費	19,940	31,341	△11,401
納 付 金	596,361	670,133	△73,772
前期高齢者納付金	228,340	322,302	△93,962
後期高齢者支援金	306,860	294,079	12,781
病床転換支援金	0	0	0
退職者給付拠出金	60,949	53,738	7,211
老人保健拠出金	212	14	198
保 健 事 業 費	83,234	92,366	△9,132
還 付 金	147	0	147
保険料還付金	145	0	145
＊調整保険料還付金	2	0	2
＊財政調整事業拠出金	22,497	20,470	2,027
連 合 会 費	838	702	136
積 立 金	2,000	0	2,000
雑 収 入	681	224	457
予 備 費	0	0	0
支出合計	1,457,843	1,578,421	△120,578
経常支出（＊を除く）	1,435,344	1,557,951	△122,607

収支差

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
経 常 収 支 差 額	173,896	△110,587	284,483

[介護勘定]

収入の部

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
介護保険収入	119,725	104,978	14,747
繰 越 金	544	38	506
繰 入 金	25,000	35,000	△10,000
雑 収 入	30	76	△46
収入合計	145,299	140,092	5,207

支出の部

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
介 護 納 付 金	139,287	133,548	5,739
還 付 金	0	0	0
積 立 金	0	0	0
収入合計	139,287	133,548	5,739

収支差

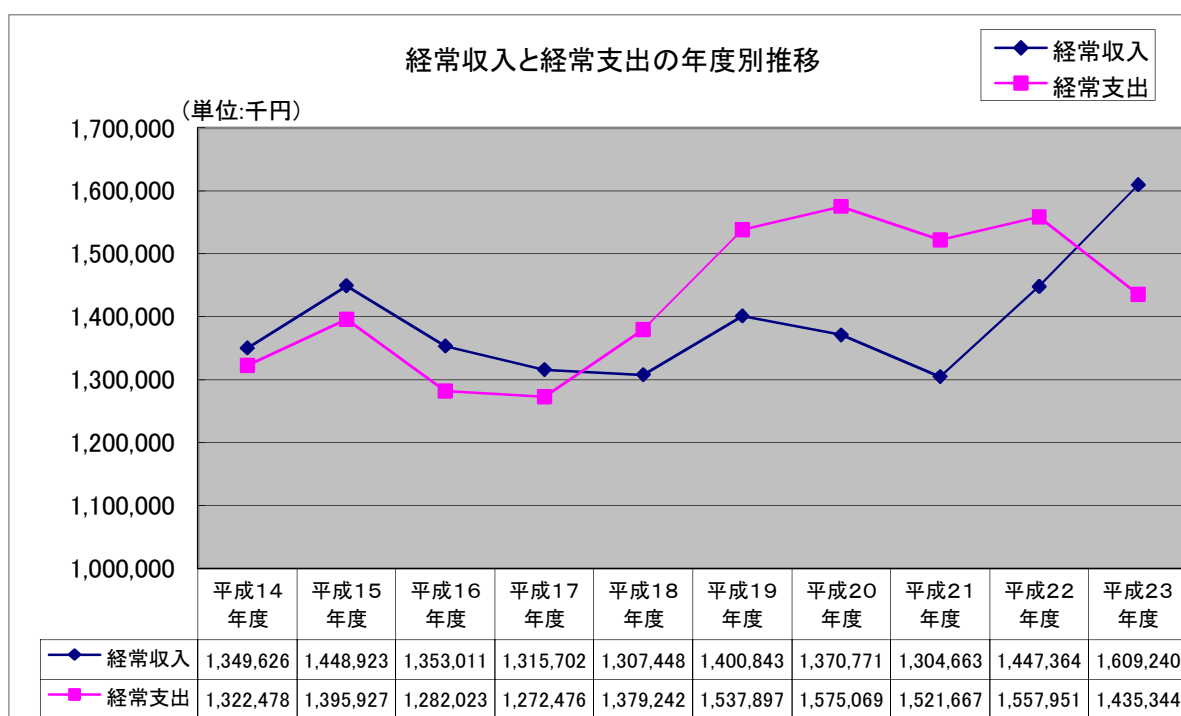
単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
収 支 差 額	6,012	6,544	△532

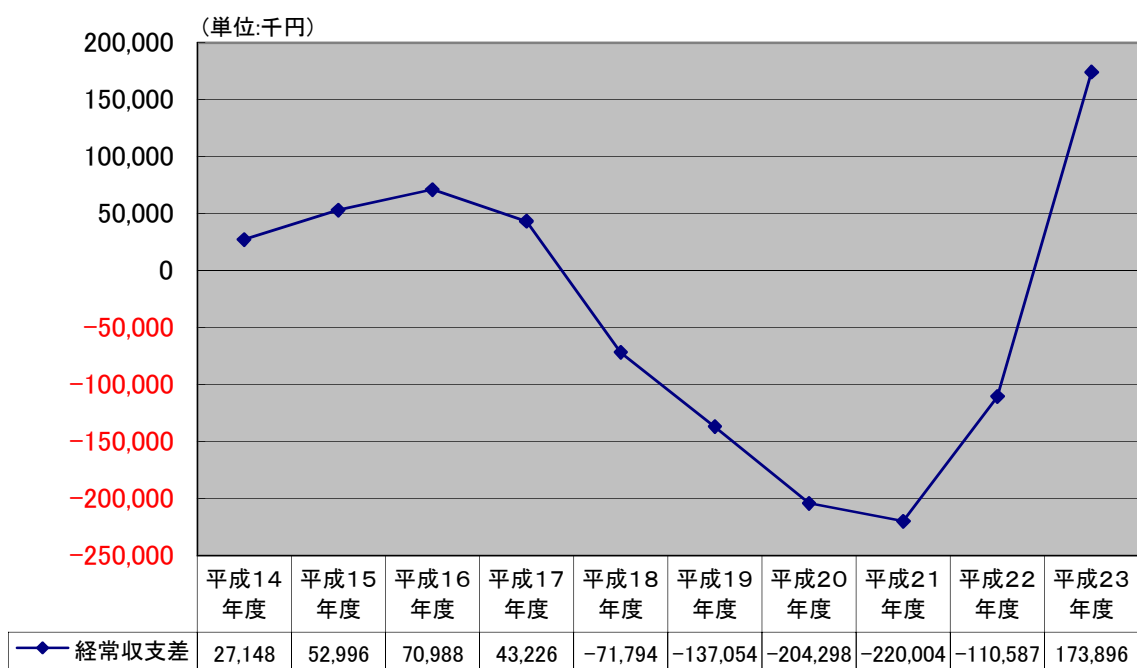
[財産目録]

単位：千円

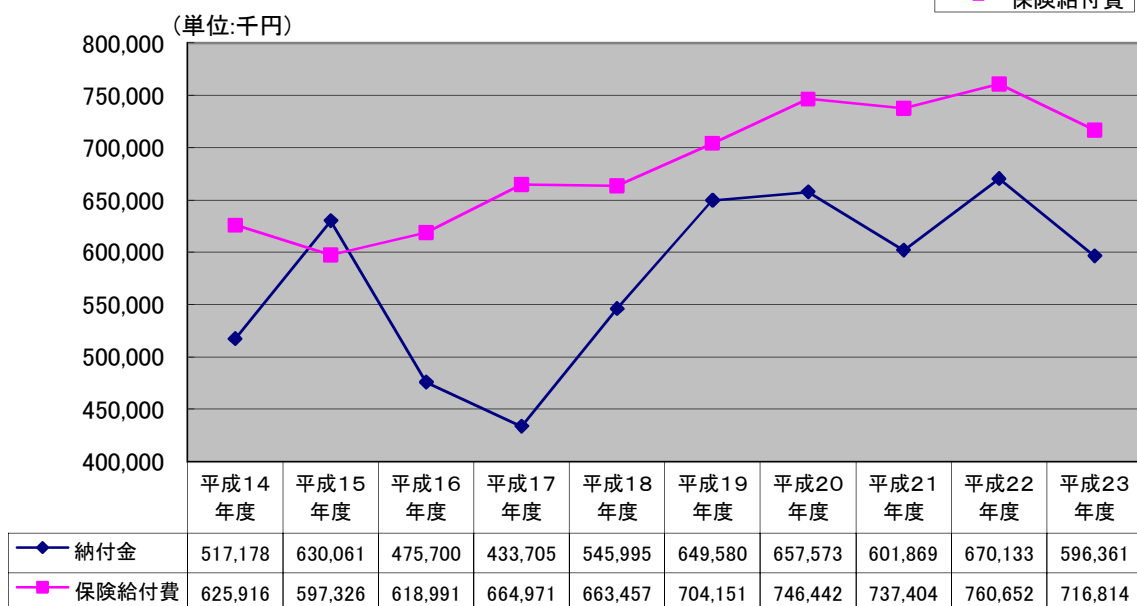
科 目	平成23年度末	平成22年度末	増 減
法定準備金	370,000	229,184	140,816
別途積立金	52,880	0	52,880
退職積立金	10,000	8,000	2,000
建物	19	19	0
介護準備金	24,000	48,000	△24,000
その他	292	292	0
収入合計	457,191	285,495	△171,696

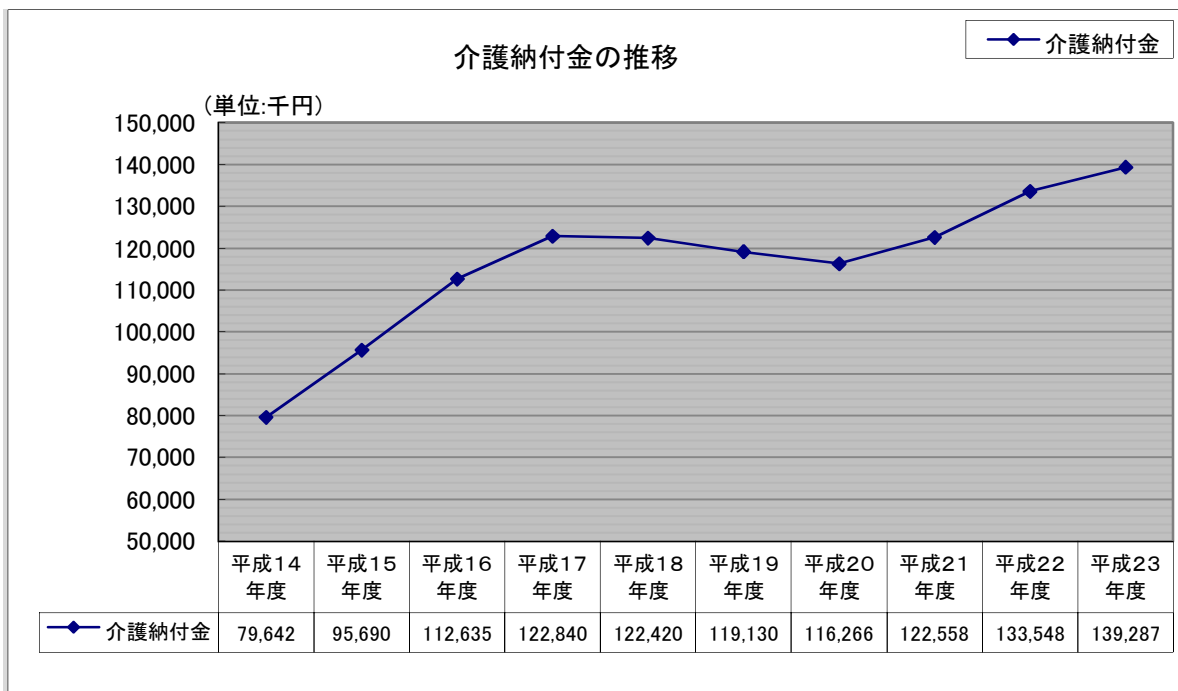


経常収支差の年度別推移



納付金と保険給付費の推移





[事務局だより]

保険者証を更新します

皆さんがお持ちの健康保険被保険者証（以下「保険証」）は、平成25年3月31日で有効期限が切れます。

現在保険証更新の準備を進めています。新しい保険証はJ E O Lカラーのブルーになる予定です。

＊交付時期 3月（予定）

＊交付方法 現保険証との交換交付

実際の交付にあたっては、所属の職場経由で連絡の予定です。それまでに現在の保険証の所在等を確認し、大事に使用してください。

現在の保険証は、平成25年4月1日以降は使用できなくなりますのでご注意ください。

あなたの標準報酬月額が変わります

標準報酬月額とは、毎月の保険料計算などの計算基礎になる月額のことです。

毎年一回、7月1日現在在籍の被保険者全員について、4、5、6月に受けた給与の平均額から標準報酬月額を決定します。

決定された新しい標準報酬月額は、9月分の保険料計算から適用され、10月の給与から控除されます。

ただし、従前の等級と2等級以上の差が生じ、固定的賃金も変動があった場合には、4ヵ月目から新しい標準報酬月額に変更されます。

※保険料については当組合ホームページ（<http://www.jeol-kenpo.com/>）「健康保険」および「介護保険」コンテンツ「保険料の決め方」「保険料月額表」をご参照ください。

内部監査を実施

健康保険組合は、組合会で決算を認定する前に、監事による内部監査を受けることが義務付けられています。

去る6月13日（水）全一日をかけて、山崎修監事・鹿島英明監事により、組合事務全般にわたる監査を受けました。その結果両監事から、組合運営は「規約に従い正しく運営されております」、事務執行は「規則に基づき正しく処理されております」との評価を得ました。

インフルエンザワクチン予防接種

インフルエンザの流行に先立ち、ワクチンの予防接種を次の場所で実施します。

日本電子(株)本社	11月2日、12日午前、13日、14日
日本電子テクニクス(株)	11月12日午後
日本電子(株)東京支店	11月5日午前
エヌ・デイ・ケー加工センター（株）	11月5日午後

地方の被保険者は、事業所担当者にお聞き下さい。

＊ 募集はすでに締め切っています。申込み忘れた方は、ご相談ください。

被扶養者再認定調査

現在、被扶養者の再認定調査を実施しています。

今回の調査は、健康保険の被扶養者になっていて、「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」に記載されていない人を対象に、健保組合から直接、調査票を送付しました。

調査にあたっては、対象者の現況を確認するため、課税証明書、非課税証明書、在学証明書、年金支払通知書、所得証明書等の提出をお願いしています。ご協力をお願いします。

山中湖保養所が年末年始まで楽しめます

昨年は、12月から3月まで休館しましたが、今年度は、平成25年1月6日まで営業します。クリスマス・年末年始は、雪化粧された富士山と美味しい料理で、のんびりと過ごしてみたいはいかがでしょうか。

なお、今年度の休館期間は、1月7日から3月中旬です。

通信カラオケが終了(山中湖保養所)

現在の通信カラオケは9月30日を以ってサービス終了となり、利用実績率等を踏まえて、パーソナルカラオケに切り替えしました。曲数は順次増やしていく予定です。

組合の現勢（平成24年9月末現在）

一般保険		介護保険	
被保険者数	2,914 名	該当被保険者数	1,501 名
男子	2,470 名	男子	1,308 名
女子	444 名	女子	193 名
被扶養者数		該当被扶養者数	
男子	999 名	男子	1 名
女子	2,081 名	女子	731 名

編集後記

- ① ひと際暑かった今夏を盛り上げたロンドンオリンピックが終了しました。力を出し切った選手たちの「絆」「団結力」という言葉が印象に残った大会でした。多くの感動を受けた国民一人一人が、今度は“主役”として行動する番です。
- ② 社会保障・税一体改革関連法案が可決し、消費税率アップが原則決定しました。今後はその使途や経済成長への影響など幅広い論議が期待されます。医療保険制度への影響も必至です。今後の審議に国民としても注目しましょう。

平成24年10月22日発行

日本電子健康保険組合

〒196-8558 東京都昭島市武蔵野三丁目1番2号

編集・発行責任者／福島一則